

1. 本授業科目の基本情報

科目名 (コード)	地球のアジェンダⅡ (HB1)	配当学年	1
講義名 (コード)	地球のアジェンダⅡ (HB1)	単位数	2
対象学科	グローバルビジネス	時間数	30
対象コース	ホスピタリティ・ビジネスコース	講義期間	秋
専攻		履修区分	必修
授業担当者	居山 由彦	授業形態	講義
成績評価教員	居山 由彦	実務者教員	○
実務者教員特記欄	本授業は関連業界で職業経験ある講師にて実施される。		

2. 本授業科目の概要

目的 (位置づけ)	今後ビジネス界を含む社会全体で取り組むべき最も大きな課題、地球温暖化に関わる社会課題について全体像を理解する。それを解決、もしくは軽減するための知恵とビジネスモデルについて調査、考察、仮説設定を行う。
到達目標	地球のアジェンダに関わる社会課題の認識をふかめるとともに、その軽減につながるアイデアをデジタルの技術を活かして構想する
全体の内容と概要	
授業時間外の学修	
履修上の注意事項	
特記事項	

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識 (期末試験点) 60%	自己管理力 (出席点) 30%	協調性・主体性・表現力 (平常点) 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率×0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80~89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。	

4. 本授業科目の授業計画

回	日程	講師	授業内容
1	No1	居山	SDGs 全体像と地球のアジェンダ 前期のReview
2	No2	居山	SDGsのテーマ別 Group work 1 前期Group Work 施策アイデアのブラッシュアップ 次のセッションへの準備
3	No3	授業なし	授業なし
4	No4	居山	SDGsのテーマ別 Group Work 2 地球のアジェンダ 廃棄物 リサイクル
5	No5	居山	SDGsのテーマ別 Group Work 3 リサイクル工場についての研究や課題
6	No6	居山	Circular Economy 実現のための施策 個人と企業
7	No7	居山	SDGsのテーマ別 Group Work 4 Clean Energy政策 再生可能エネルギーの現状と革新 世界の状況
8	No8	居山	SDGsとビジネス ESG投資
9	No9	居山	SDGsのテーマ別 Group Work 6 グループディスカッションとまとめ
10	No10	居山	SDGsのテーマ別 Group Work 7 グループディスカッションとまとめ
11	No11	居山	SDGsのテーマ別 Group Work 8 グループディスカッションとまとめ
12	No12	居山	SDGsのテーマ別 Group Work 9 グループディスカッションとまとめ
13	No13	居山	SDGsのテーマ別 Group Work 10 グループディスカッションとまとめ
14	No14	居山	期末レポート作成
15	No15	居山	まとめとフィードバック

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	
参考文献・資料等	
備考	・本教員は、企業にて、営業や人事その他の業務を歴任した。その経験を活かして、企業コンサルタント、学校等の高等教育機関にて指導を展開している。